

# 使う人の思いを形に変えた競技用車いす

伝えたい千葉の産業技術 100 選

登録番号	第045号
名称(型式等)	競技用車いす
所在地	株式会社オーエックスエンジニアリング
	千葉県千葉市若葉区中田町 2186-1
設立(竣工)年	昭和 63 (1988) 年

## 選定理由

株式会社オーエックスエンジニアリングが製作する競技用車いすは、数ミリ単位に及ぶリクエストに応える高い技術力と、きめ細かな対応力により、多くのアスリートに選ばれてきました。

昭和 63 (1988) 年にオートバイのエンジンやパーツの開発・製造会社として設立された同社は、平成元 (1989) 年にこれまで培った技術を応用し、機能性・デザイン性が高い車いすの開発を開始しました。

競技用車いすには、レース用、テニス用、バスケットボール用、バドミントン用などがあります。「操作性・フィット感・美しい外観」が特徴で、各競技の特性に合わせた車いすを製作しています。

大きな力に耐え、軽量でなければならないレース用車いすでは、アルミ合金製メインフレームの断面形状を「ひょうたん形」にした製品や、2枚の板をプレス加工後に溶接し、場所によって異なる強度を持たせた「モナカ形」の製品を開発・販売しています。また、メインフレームに高剛性で軽量、振動減衰特性の高いカーボンを使用し、シートフレームに加工性の良いアルミ合金を使用することで、アスリートの疲労を軽減させ、要望や調整に対応しやすい製品も開発・販売しています。

このような技術を生かしながらアスリートが目指しているプレイスタイルや身体状況を聞き取り、オーダーメイドで設計・製造しています。手間のかかるこのような手法は絶大な信頼を得ることにつながり、数々の大会で多くのアスリートに使用されています。

オーエックスエンジニアリングの競技用車いすを使用したアスリートは、平成 28 (2016) 年リオデジャネイロ大会までの 8 大会で計 122 個のメダルを獲得しています。



レース用車いす 「CARBON GPX」



バドミントン用車いす 「BDZ」

協力：株式会社オーエックスエンジニアリング

参考資料：株式会社オーエックスエンジニアリングホームページ